

輝け！おばねっ子

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただくことができます

新設「尾花沢小学校」統合(開校)時期の延期について

統合(開校)を1年延期 令和10年4月とします

今年6月に発注を計画していました建築工事入札が不調となったことから、改めて今後の事業スケジュールを検討しました。検討の結果、新校舎建設が令和9年4月の開校に間に合わないと判断しました。

統合延期にあたり、経過の説明と意見交換のため、7月中に児童保護者・住民等への説明会を開催しました。説明会参加者からは、再入札への不安、将来を見据えた校舎のコンパクト化などの多くの意見を頂戴したところです。

小学校建設事業は、令和3年度制定の「尾花沢市小中学校のあり方に関する基本方針」に基づき、学校建設に関するアンケート調査、各種検討委員会による検討などを経ながら、令和4年度に基本計画を策定、令和5・6年度に基本設計及び実施設計を策定しました。令和6年度に開発行為に伴う各種法手続き、建設用地の購入、造成工事を完了させ、令和7年6月からは学校林を活用した内装木質化のための製材加工業務が進んでいます。

小学校建設事業推進の各過程において、多くの市民の皆さまからご意見・ご要望のほか統合への期待が寄せられ、特に児童の皆さんからは開校を楽しみにして頂いておりました。

「尾花沢市小中学校のあり方に関する基本方針」である「①協働的な学びを重視する等、学習方法の変化に応じた教育活動の活性化を図る。」「②出生数減少の推移を受けた学校の適正規模、教職員の適正配置をめざす。」「③尾花沢市学校教育検討委員会の提言を尊重した方針とする。」に基づき、保護者や地域住民、学校関係者のご理解とご協力を得ながら、よりよい教育環境の整備と教育の質の充実を図ってまいります。

尾花沢小学校建設事業スケジュールの概要（予定）

内 容	令和6年度まで	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
1 用地買収・造成工事	■	■			
2 基本設計・実施設計	■	■			
3 学校林伐採・製材加工		■	■		
4 建築工事		■	■	■	
5 外構工事		■		■	
6 グラウンド工事		■		■	
7 建物内関連工事（ネットワークほか）		■		■	
8 備品購入		■		■	
9 引っ越し・開校準備		■		■	★開校

現在は令和7年度の第2四半期ですので、上表の点線で囲んだ部分となります。

学校林関連については、6月までに細野地内の学校林の伐採を完了し、現在は市内製材事業所において製材作業が行われています。

建築工事については、8月18日に入札に係る公告を行っており、10月1日に再度、入札会を実施します。工期は令和9年10月までです。



新設「尾花沢小学校」完成予想図

統合延期に関する説明会で頂いたご意見

統合延期にあたり、建築工事入札不調の経緯や統合延期に関する市の考えをお伝えし意見交換を行うため、保護者説明会（7/16）・住民説明会（7/28）を開催しました。頂いた主な意見やこれに対する市の考え方について Q&A 形式でお伝えします。

意 見	意見に対する考え
開校が遅れることで教職員の配置など、子どもたちへ影響はありませんか？	教職員の配置については、国において定められた基準に沿って行われるため、開校の遅れによる影響はありません。
建築工事入札不調の原因は特定できたのですか？再入札でまた不調となることはありませんか？	入札を辞退された事業者の協力を得て、主な不調原因の調査を行うとともに、設計図書等の再精査を行いました。再入札の実施にあたって、入札方式や入札参加要件の見直しなど出来る限りの対策を行います。
校舎建設が令和 9 年 4 月に間に合わなくても、現在の尾花沢小学校を仮校舎として予定どおり統合し、新校舎が完成後に引っ越すなどの対応はできないのですか？	尾花沢小学校を仮校舎として、令和 9 年 4 月に統合し、新校舎完成後に引っ越しを行うことなども検討しました。その場合、竣工後 56 年が経過した現・尾花沢小学校の環境整備のために計画外の改修費等が必要となります。さらに、1 年で 2 度の引越しがあること、年度途中で登下校計画・放課後児童クラブ運営が変更になることなど、児童・保護者の負担も大きいいため、教育環境の変革を最小限に抑える観点から、最善ではないと判断しました。
出生数が減少している状況で開校後に空き教室は発生しませんか？将来の児童数を見据えた建設規模の縮小など設計変更は検討しないのですか？	「尾花沢市小中学校のあり方に関する基本方針（令和 4 年 2 月）」において、方針の一つに「出生数減少の推移を受けた学校の適正規模、教職員の適正配置をめざす。」と定めており、これに基づき建設規模を検討してきました。また、実施設計においては「学習環境の変化に柔軟に対応できる『フレキシブルスクール』」をコンセプトに掲げており、特に空き教室の発生については、教材庫への転用、多様な学びや、きめ細かな支援に対応可能な多目的教室のスペースなどに活用する計画となっています。
人口減少が課題となっている状況で、将来における財政的な負担を軽減するためにも事業規模の縮小などの見直しを行ってはどうか？	小学校建設事業をはじめとする大規模建設事業を進めるためには、本市のマスタープラン（総合振興計画）や財政計画に基づき、将来的な財政負担も考慮しながら計画的に取り組む必要があります。さらに、国庫補助金や有利な地方債などの特定財源の確保も重要となります。事業規模の見直しを行うことは、さらなる事業の遅延を招くこと、全国的に建築費高騰が進むなか、事業規模スケールダウンに見合わない事業費の増加が予想されることなどから適切ではないと判断しました。しかしながら、将来的な財政負担の軽減は重要であり、建築工事のほか来年度以降に発注する工事等においても設計の仕様等について再度精査し、コスト縮減に繋がるよう検討しながら進めてまいります。
統合（開校）延期を心待ちにしていた子どもたちへの配慮に努めてほしい。	統合（開校）延期について子どもたちへ丁寧に説明するとともに、円滑な統合に向けた取り組み、各校の閉校に向けた取り組みへの支援に努めます。併せて、延期に伴う保護者の不安等の解消に努めるため、小学校ごとに説明会を開催します。
学校は避難所にもなる施設であり地域も期待している。早急に計画どおり整備してほしい。	整備を予定している学校施設は、備蓄倉庫、非常用発電設備、避難所スペースとなり得る体育館の空調設備など災害時を考慮したものとなっています。地域の防災拠点としての役割を果たせるよう整備を進めます。

尾花沢市小学校統合準備委員会から

令和7年7月23日に臨時の統合準備委員会を開催し、開校1年延期を想定した事業スケジュールを検討しました。開校延期となる場合でも、校章は令和7年度、校歌は令和8年度に決定するという予定については変更しないということを確認しました。

年度	月	項 目	内 容	備 考
R7	6	第4回統合準備委員会	・委員の交代確認と各部会報告 ・校歌・校章について	校章（案）選定
	7	第5回統合準備委員会	・統合に係るスケジュールについて	
	9			
	10	第6回統合準備委員会	・各部会報告 ・校章デザイン（案）の選定 ・校歌（作詞）について経過報告	
	12	第7回統合準備委員会	・各部会報告 ・通学バス乗車ルールの確定	
	2	第8回統合準備委員会	・各部会報告 ・校章経過報告（児童投票等）	
R8	4			新体操着の着用可
	6	第9回統合準備委員会	・委員の交代確認と各部会報告 ・校歌（作曲）について経過報告	
	11	第10回統合準備委員会	・各部会報告	
	2	第11回統合準備委員会	・各部会報告、校歌の完成	
R9	6	第12回統合準備委員会	・委員の交代確認と各部会報告	
	10	第13回統合準備委員会	・各部会報告	閉校式の実施（予定）
	11			
	2	第14回統合準備委員会	・各部会最終報告	
R10	4	統合小学校開校	・統合小学校開校 ・統合準備委員会の解散	開校式

■新しい体操着について

P T A連携部会体操着等選定小部会委員の皆さまから、何度も打合せを重ねていただき、コンペティションを経て、新しいデザインの体操着（色：濃紺）が決定しました。各小学校では7月の授業参観時に見本を展示しました。半袖は白と紺の2色から選んで着用出来ます。開校に先駆け、令和8年4月から着用することになりますが、既存体操着の着用も可能です。

福祉課からのお知らせ 小学校統合後の放課後児童クラブについて

統合（開校）1年延期に伴い、令和9年度の放課後児童クラブについては、現在の体制で実施いたします。なお、統合後については、保護者説明会等でいただいたご意見やご要望を踏まえた上で、児童の移動時の安全確保や、学校との連携を図るため統合小学校1カ所に設置する予定です。

今後とも子ども達にとって放課後児童クラブが安心して過ごせる生活の場となるよう取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

【問 い 合 わ せ 先】

◆学校統合に関すること・・・こども教育課・教育指導室	☎23-3331
◆学校建設に関すること・・・統合小学校建設課	☎53-0771
◆放課後児童クラブに関すること・・・福祉課	☎22-1116